



# 学校だより

平成30年2月28日  
 練馬区立北町西小学校  
 校長 吉川 文章  
 学校評価臨時号

## 「北町西小学校の教育についてのアンケート」まとめについて

日頃より、本校の教育活動についてご理解とご支援をいただきありがとうございます。ご協力いただいた「北町西小学校の教育についてのアンケート」の結果がまとまりましたので、お知らせいたします。来年度の北町西小学校の教育に生かしてまいります。

<保護者・地域アンケート> <児童アンケート> <教職員アンケート>

\*回収数と回収率

児童 385名(98%) 保護者・地域 333名(84.7%) 教職員 23名(100%)

\*評価項目・結果のまとめ(%)

A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない  
 (わからないという評価もあるため合計が100%にならない場合もあります)

### 評価項目1 学校の教育活動全体を通して

(視点)	質問項目	評価	児童	保護者	教員
学校の教育活動全体を通して	児童は、学校へ行くのを楽しみにしていますか。	A	59%	51%	4%
		B	27%	39%	96%
		C	10%	8%	0%
		D	4%	2%	0%
<評価結果と次年度の改善策> 不登校、登校しぶりの傾向のある児童について学校教育支援センターのSSW等の外部機関やスクールカウンセラー等と連携を図り組織的に対応していく。教育活動を常に見直し、全校児童が毎日楽しく登校できるよう取り組んでいく。					

### 評価項目2 学習への意欲

(視点)	質問項目	評価	児童	保護者	教員
学習意欲	児童は、学校の学習に意欲的に取り組んでいますか。	A	55%	41%	9%
		B	36%	47%	91%
		C	6%	11%	0%
		D	3%	1%	0%
<評価結果と次年度の改善策> 問題解決的な学習や体験等の活動を多く取り入れる。児童がめあてをもち達成感や成就感を得られる学習を工夫する。また基礎的・基本的内容を身に付ける学習の時間を確保し学力の向上を図る。					

### 評価項目3 体力向上

(視点)	質問項目	評価	児童	保護者	教員
運動意欲	児童に、運動しようとする意欲がみられますか。	A	57%	49%	8%
		B	27%	32%	88%
		C	13%	17%	4%
		D	3%	2%	0%
<評価結果と次年度の改善策> 「オリンピック・パラリンピック教育」を推進し、「障害者理解」「スポーツ志向」「国際理解」等の資質の育成に重点をおき、実施計画書を作成し取り組む。年3回の体力向上旬間の取り組みも個別の目標を意識させ成果を上げていく。					

評価項目4 あいさつ

(視点)	質問項目	評価	児童	保護者	教員
あいさつ	児童は、進んで保護者や地域の方にあいさつをしていますか。	A	58%	28%	4%
<p>&lt;評価結果と次年度の改善策&gt; 分離礼が身に付き、様々な場面で実践できる児童が増えてきた。相手にきもちのよいあいさつを意識付け、今後も週目標として意識付けたり北町中学校と連携してあいさつ運動に取り組んだりする。</p>		B	32%	51%	53%
		C	7%	20%	43%
		D	3%	0%	0%

評価項目5-1 学校の教育目標

(視点)	質問項目	評価	児童	保護者	教員
自らをみがき学び合う子	児童に、友達と上手に関わり合いながら学習しようとする心は育っていますか。	A	71%	41%	4%
<p>&lt;評価結果と次年度の改善策&gt; 主体的、対話的、協働的な学習を計画的に設定したことにより互いに学ぶ心が育っている。30年度は学習規律をさらに整え確立していくことで学習意欲を高める。</p>		B	20%	50%	87%
		C	7%	8%	9%
		D	2%	1%	0%

評価項目5-2 学校の教育目標

(視点)	質問項目	評価	児童	保護者	教員
思いやりがあり、助け合う子	児童に、助け合って生活しようとする心は育ってきていますか。	A	59%	48%	4%
<p>&lt;評価結果と次年度の改善策&gt; 思いやりの心を育てるために道徳の時間や学級活動の時間を活用する。いじめ等のアンケートの内容を改善して、自分の言動を顧みる機会とした。いじめに対する未然防止として、使っていけない言葉を周知させる。</p>		B	29%	45%	87%
		C	9%	6%	9%
		D	3%	0%	0%

評価項目5-3 学校の教育目標

(視点)	質問項目	評価	児童	保護者	教員
心と体をきたえやりぬく子	児童に、最後までやりぬく心は育ってきていますか。	A	56%	38%	4%
<p>&lt;評価結果と次年度の改善策&gt; 行事や委員会活動などで自分の役割を意識させ、目標をもって取り組み達成感を味わわせるよう指導する。30年度は「北西ギネス」を行い、いろいろな運動種目に挑戦しようとする意欲を高める。</p>		B	32%	48%	78%
		C	10%	13%	18%
		D	1%	1%	0%

評価項目6-1 基礎基本の時間、教材・教具の工夫、少人数指導、TT指導等

(視点)	質問項目	評価	児童	保護者	教員
基礎基本の時間等	児童に、文字を読んだり、書いたりする力は育ってきていますか。	A	65%	46%	4%
<p>&lt;評価結果と次年度の改善策&gt; 今年度は国語科の「読むこと」に重点を置いた校内研究を行い、説明文の理解を高め、語彙を豊かにするための取り組みを工夫した。その結果、読み取りが深まりつつある。また、音読等も家庭学習で継続的に取り組む。</p>		B	26%	42%	92%
		C	7%	10%	4%
		D	2%	2%	0%

評価項目 6-2 基礎基本の時間、教材・教具の工夫、少人数指導、TT指導等

(視点)	質問項目	評価	児童	保護者	教員
基礎基本の時間等	児童に、計算する力は育ってきていますか。	A	65%	49%	4%
<評価結果と次年度の改善策> 算数加配教員や学力向上支援講師との連携を工夫し習熟度別指導の成果を上げていく。また、東京ベシックドリルを活用した学習も取り入れ、児童の学力の変容を見取り基礎的な技能を確実に身に付くように指導する。		B	27%	42%	92%
		C	6%	8%	4%
		D	2%	1%	0%

評価項目 7-1 特色ある教育活動

(視点)	質問項目	評価	児童	保護者	教員
自然とのかかわり と農園活動	自然に関わり、自然のよさに気付く心は育ってきていますか。	A	61%	36%	4%
<評価結果と次年度の改善策> 学年ごとに理科での動植物の世話や農園活動に取り組んだ。来年度も学年を中心に農園活動を充実させていく。近隣保育園との農園活用、連携も今年度と同様継続する。		B	26%	49%	61%
		C	9%	14%	35%
		D	4%	1%	0%

評価項目 7-2 特色ある教育活動

(視点)	質問項目	評価	児童	保護者	教員
読書活動	児童は、進んで本を読み、考えたり想像したりする心は育ってきていますか。	A	60%	36%	8%
<評価結果と次年度の改善策> 図書館ボランティアの会や図書支援員と連携し、読書活動を充実させる。読書月間、読書旬間を設定して保護者や兄弟学年による読み聞かせ、本の紹介等の他、平和台図書館の協力によりブックトーク、本の探検ラリーを実施した。今後も本に親しむ機会を設定する。		B	27%	35%	92%
		C	9%	25%	0%
		D	4%	4%	0%

評価項目 7-3 特色ある教育活動

(視点)	質問項目	評価	児童	保護者	教員
たてわり活動	児童は、同学年や他学年との関わりの中で互いのよさや違いを分かり合う心が育っていますか。	A	65%	43%	12%
<評価結果と次年度の改善策> たてわり遊びや、兄弟学年等の異学年交流（読書活動・たてわり給食）を充実させる。委員会活動やクラブ活動等で高学年として下学年に思いやりをもって接する態度をさらに育てるよう活動を工夫する。		B	23%	49%	84%
		C	10%	7%	4%
		D	2%	0%	0%

評価項目 8 防災教育

(視点)	質問項目	評価	児童	保護者	教員
防犯教育・防災教育	児童は、防犯や防災に対する意識をもって生活するようになってきていますか。	A	61%	37%	0%
<評価結果と次年度の改善策> セーフティ教室、交通安全教室、情報モラル教室、薬物乱用防止教室等を設定し自分の身は自分で守る意識を高める。避難訓練は、教職員、児童に予告なし等毎月設定を変え様々な状況を想定して実施する。		B	29%	48%	87%
		C	8%	13%	13%
		D	2%	2%	0%

その他のご意見やご質問

かっこ内は同様意見の人数、ないものはお一人のご意見です。

日頃より子供たちの成長していく姿に感心している一方で、親として悪い見本にならないよう気を付けています。禁じられた日の自転車の乗り入れ、立ち当番に誰もいない等のことを残念に思います。

ご協力に感謝いたします。

友達との関わり等、保護者に見えないところを保護者会等で教えてください。

そのようにしてまいります。

バサーの日など、体育館の入り口でたばこを吸っていました。学校の敷地内での喫煙を控えてほしいです。

児童や学校周辺にお住まいの方々の健康を考えて喫煙をご遠慮いただく方向でご協力を求めてまいります。

やる気のある宿題の出し方で楽しく学力アップしていただいています。

発言の際、起立し椅子の出し入れで時間かかるため発言者が少なくなっています。もっと自由に発言させて協議しながら授業を進めると理解の力も育ってくるのではないのでしょうか。

全体での学習では、指名、返事、起立、発言、着席で発言することが多いです。立って発言することの意義は、発言者を明確にすること、他の児童は聞く姿勢になる（話し手の方に体を向け話が終わるまで静かに聞き取る）ことが挙げられます。話し手は立つことによって少し緊張しますが、こうした経験を積むことによって、やがて人前で話せるようになります。学習の中では、話す内容、聞き取る内容だけでなく、話し方、聞き方の指導もしております。椅子の出し入れについては実態に合わせて検討します。グループやペア学習では、座ったまま、内容に沿って自由に話し合うことが多くなります。ご意見もその通りと考え、全体で伝え合う学習、グループやペアで話し合う学習を取り入れてまいります。

時間内で終わらせる等「時間」についてももう少し学校で教えていただけると助かります。

(2)

学校の周辺、バイクや車、自転車が多いので交通事故に気を付けてください。

来年度から登校時刻が変更されるが、どうしてか、また下校時刻も遅くなるのか教えてください。

教員は東京都教育委員会で示された8:15から勤務となっております。働き方改革の流れから児童の登校時刻もそれに合わせる事が求められます。これまで8:00~8:15までは看護当番の数人の教員で看護しておりました。児童の安全を確保するために全員が揃った時刻の登校にしたいと考え登校時刻の変更を決めました。ご理解とご協力をお願いいたします。一校時の開始は、これまでと同じ8:45ですから下校時刻は変更ありません。なお、4月からは、8:10からの登校ですが、将来的に8:15からの登校にしていく予定です。

持久走の練習が中休みだけになってしまいました。今までは、朝早く登校したり放課後に練習をしたりしていたのに、がんばりたいと思っている子供にはマイナスです。

上記の理由により朝の練習をなくしました。ご意見のように子供たちの高まった意欲を持続させるために練習に取り組める時間を確保できるよう工夫します。

持久走大会のビデオ、昨年はOKでしたが今年はだめとのこと。出席できないこともあるのでがんばっている姿を撮って見たいのですが。(2)

持久走大会を学校公開と同様として捉えていただきたいと思います。学校公開では、ビデオ撮影をご遠慮していただいております。我が子を中心にとっても他の児童と一緒に写ってしまうことがあります。一旦撮影された映像は、どこでどのような方に見られても学校では把握できません。そのため、ビデオ等の撮影を許可する行事を入学式、卒業式等の儀式的行事と運動会、展覧会等の体育的・学芸的行事と限定させていただきます。ご理解をお願いいたします。

ルールや約束事(時間や宿題忘れ)を厳しく教えていただきたいと思います。

そのようにしてまいります。

子供の作品のコメントがたくさんあるとやる気がでます。(2)

努力してまいります。

お休みを連絡帳ではなく、メール等で対応していただきたいです。

学校のPCやメール等の使用は、教育委員会で目的が定められ限られております。また、セキュリティを高めるため、様々な制御がかかっております。一通のメールの配信も何カ所もパスワードをかけたり、解除したりしております。連絡帳での連絡にご協力ください。

毎日楽しく通っています。先生方のおかげです。(9)

水曜日の学習補充教室は、来年度も行われるのでしょうか。放課後の時間の余裕がなく、全員参加について、ご検討をいただければと思います。

30年度は、32年度の学習指導要領の改訂の移行措置期間として週時程を変更します。外国語活動が現行の5年生開始から3年生からの開始となり、5年生からは外国語として時数が増えます。そのため水曜日に6校時を設定し、増加分をその時間に充てる予定です。新しい週時程につきましては、年度末に保護者の皆様にお知らせする予定です。高学年になるにあたり、防犯、防災についての意識を付けたいと思います。ネットやスマートフォンの使い方について理由を説明していきたいです。

そのようにしてまいります。

学校公開の回数が増え、特別感がなくなり、気軽に行けることができよと思います。練馬区では、6月～2月までの第二土曜日を学校公開日と定めております。その土曜日は振替のない授業日です。本校は、その基準に沿って学校公開を実施しております。これからも保護者の皆様のご来校をお待ちしております。

行動範囲が広がり、イオンやライフ等の施設に行く子供たちもいるようです。ご指導をお願いします。

そのようにしてまいります。

HPを毎日更新することを目指しているようですが、煩雑な作業で毎日更新するより、丁寧に日々の記事をつくっていただきたいです。

HPを楽しみにしてくださっている保護者、地域の方が多いと伺っております。さらに丁寧に配信してまいります。

きたにし通信の23と48の内容がとても似ていました。同じ文章を使い回している感じがしました。

とてもよくご覧くださっていただきありがとうございます。きたにし通信は、本校の教育指針として教職員に向けて発行しております。23と48はともに移動教室でのそれぞれの教職員の素晴らしい仕事ぶりについて、感謝の気持ちをこめて配布したものです。使い回しというのは、指導補助員さん、看護師さん、カメラマンさんの部分でしょうか。2つの移動教室とも上記のスタッフの活躍はめざましいものでした。同様の表現ではありますが、最大級のお礼の内容となっています。今後はさらに表現内容を工夫してまいります。

委員会活動やクラブも等もいろいろな意見を出して話し合っているようで大切な学習の場になっていると思います。

学校アンケートについて5の欄は家庭ではわかりにくいと思います。

学校アンケートの項目については、来年度見直してまいります。

寒い時期は、朝会などでジャケットを着用してもいいようにしてほしいです。

気温等の状況によって全体で着用して行事を行ったり、朝会については体育館で行ったりしています。体調が悪い時には、担任にお申し出ください。個別に対応してまいります。

算数の問題を解けるまで、説明してほしいです。

児童が理解できるように繰り返し指導してまいります。

## 今年度の教育活動について

### 成果

児童は、落ち着いた環境の中で学校生活を送っている。平成32年度の学習指導要領の改訂に向けて、徐々に計画を立てている。来年度は、少しずつ週時程や学習内容を見直していく。

本校の学校教育を支えてくださったPTAや図書館ボランティア「りんごの会」の皆様、「おやじの会」の皆様、放課後の児童の居場所づくりの「なのはなひろば」の皆様から多大なご支援をいただき円滑な教育活動を行うことができた。

ご協力いただいた皆様に感謝したい。

小中一貫教育研究校として、北町中学校の生徒会と連携したあいさつ運動やリトルティチャー（中学生）による学習補充教室の実施等に取り組んだ。また、北町中学校、北町小学校と本校の教員同士による授業参観や6年生児童の部活動体験等も行った。交流活動を通して、算数、理科、特別活動の9年間のカリキュラムを編成することができた。

### 課題

第6学年の学力調査によると、前年度の第5学年時の学力調査時より東京都との平均値の差は縮まっている。このことから学力の向上が認められる。さらに向上させるために学力補充教室を実施したり家庭学習を習慣化させたりすることが大切と考え取り組んでいく。

新体力テストの結果を見ると、立ち幅跳びは、ほぼ全部の学年が全国、都を上回っている一方、ソフトボール投げは全学年が全国、都の平均を下回っている。そのため、児童の受動握力を向上させる取組を授業等で行っていく。また、年間を通して、持久走や長縄、短縄に取り組む体力向上旬間を継続すると共に、休み時間等において体を使った遊びや運動に取り組む機会をさらに設定する。

## 来年度の教育活動について 【重点的な取り組み】

### 学力の向上について

- ・「学力アクション」として、教員の作問を児童に取り組ませ学ぶ楽しさを味わわせる。

### 体力の向上について

- ・「北西ギネス」の実施により児童の体力向上への意欲を喚起する。
- ・低学年の受動握力の向上のために固定遊具を活用した取り組みを多く取り入れる。

### 地域との連携について

- ・60周年行事を準備し、実施することを通して、地域や学校を愛する心情を育成する。記念行事や式典等の活動を充実させ、児童の心に残る行事にする。

### 道徳教育について

- ・命を大切にすることを重視し、難病当事者による「命の授業」を第6学年児童に実施する。

### 豊かな人間関係への醸成について

- ・礼儀正しいお辞儀「分離礼」を基盤としてあいさつを定着させる。
- ・北西小で使ってはならない「うざい、きもい、死ね」の言葉を根絶させる。

### いじめ防止への取り組みについて

- ・「いじめ防止対策サポートチーム」の連絡会を定期的実施し、外部機関と連携をとりながら、未然指導に取り組んでいく。
- ・いじめの予防の視点を盛り込んだアンケートを毎月実施し、結果を発信する。

### その他

- ・教材費を引き落としにして、校内では現金を取り扱わないようにする。
- ・個人情報保護ファイルを活用して書類を管理する。